

國際經濟週報

新 聞 聯 合 社 發 行

161 (No. 485) 行發日一十月五年四和昭 號七十第 卷十第 (可認物便郵種三第日九月十年九正大)

産業界の平和促進運動

イギリス備主側と労働者側との諒解

ロンドン 四月廿三日(火)

イギリスの備主側代表者は今回労働組合側と合して協議を行つた。その結果は双方の間に了解なり、イギリス産業の平和は著しく促進される形勢となつた。即ち右協議會は労働協調の最善策を考究するために共同委員を任命することを決議した。これによつて労働組合會議の存在が始めて一般備主團體により正式に認められるに至つたわけである。なほイギリスの備主團體並に労働組合會議

が労働協調を以て主要目的の一つとせることより見て、産業平和促進は今や漸くイギリス産業界公々然の運動となつた。

(備考) イギリスの全國備主團體同盟及びイギリス産業聯合會は本年二月會合し、昨年の産業平和會議によつて決せられた暫定報告書の主旨に對し反對の態度を表明した。然しこれと同時に労働組合會議總評議會代表者に招待を發し、共通の利害を有する問題につき協議することに成つた。而してこれが今回の會合となつたものらしい。一方労働組合會議は産業平和に關して益々メルチェット卿系の備主團體と接近し、本年三月にも其の共同委員會に於てイギリス産業平和に關する新暫定報告書を發表してゐる。

アメリカ救農法下院案可決

上院案にある輸出證券交附制度

ワシントン 四月廿五日(木)

アメリカ下院は下院農業委員會制定の農村救濟法案を本日可決、上院に廻附した。この案には大統領は賛成である。一方上院に於ては上院制定の農村救濟法案を目前下院審議中であるが、下院案にない輸出證券制度を含むため、この點には大統領は反對である。本日下院を通過した救濟案の内容は左の通りである。

一、聯邦農事局を創設し五億ドルの運轉資金を同局に附與する。
この資金は過剩農産物管理に際し貸付けるものである。
なほ右法案が下院を通過するに一週間を要し頗る白熱した討論が行はれた。それは例の均等税制

(本號所掲の電報は昭和四年四月廿一日より廿七日迄に發信のもの)

ウア氏は右上院案に含まれてゐる輸出證券制度(Export Debiture Plan)に關し同様の案の諸外國に於ける施行成績に就き研究を重ねたる結果、右案はアメリカ農村救濟策として不適當なりとの意向を洩した。

▲比島産糖輸入制限反對▼ 又國務長官スチムソン氏(前フィリッピン總督)はフィリッピン糖の自由輸入に制限を加へんとする提案に對し極めて強硬な反對意見を有し「アメリカの産糖業を保護する必要は毫もない。而してフィリッピン糖の輸入を制限せんとするが如き提案は東洋並に世界をしてアメリカの誠意を疑はしめる結果となるは必定である」と述べてゐる

上院に提出

ワシントン 四月廿二日(月)

アメリカ上院農業委員會は今回いよいよ農村救濟法案の審議作成を了し議案は豫定通り委員長マクナリー氏によつて上院本會議に本日提出された。

本會議は廿三日より該案の討議を行ふ筈であるが、その中には過剩農産物輸出證券發行に關する件が規定されて居り、一方下院の農村救濟案中には全然右の項目がない。而して大統領フーヴァー氏は右の輸出證券發行に對し大に反對してゐるのである。

輸出證券案に

大統領反對

ワシントン 四月廿二日(月)

アメリカ大統領フーヴァー氏が上院農業委員會作成の農村救濟案中に含まれた輸出證券制度を不適當とする意向を有するが氏はこれに關し本日上院農業委員會委員長

マクナリー氏に宛て左の如き意味の書信を發した。

「農村救濟を目的とする輸出證券制度は拙策で實行不可能である。蓋しこれは農民をしてその恩恵に與からんことのみ汲々せしめ、究極において彼等を不幸なる結果に導くこととなる故である。」

又財政長官メロン氏も同様これに反對し上院農業委員會に次の如き書状を送つた。

「所謂輸出證券制度はその本質に於て現金を以て下附する輸出奨励金と何等選ぶ所がない。更に若しアメリカが國庫補助金を軍資として農産物の價格戦をいどみかけた場合、主要農産物の保護を必要としてゐる海外諸國に於てはその生産業者がアメリカの價格戦に敗れるのを拱手傍觀してゐやうとは思はれない。必ずやこれに對抗して保護政策を採るに相違ない。」

▲備考▼ 輸出證券制度
上院案による輸出證券交附制度といふのは農産物共同販賣組合の要求ある場合に限り農事局は輸出證券を發行し、これを農産物輸出者に交附する。而して輸出者は他日輸入品に輸入税を拂ふ場合にはその證券の額面價格を以て輸入税支拂に充てることのできるものである。なほこれによるアメリカ農産物輸出者が輸出に際して取得する手取りはその農産物の世界の市價と、この輸出證券を合計したものと異なるわけで、小麦の場合にいへば、その交附される輸出證券の額面は一ブツセルに付二十一セント(アメリカ小麦輸入税の約半分)見當とされることとなつてゐる。

本號索引

載するものは省略す

救農法下院案可決	一六
上院案の本會議提出	一六
ヒリッピン糖輸入制限反對	一六
上院救濟法案と輸出證券案	一六
セネラル・モーター	一六
電話電信會社増資	一六
四月一日上場株式統計	一六
連銀銀行の發達	一六
三月中の對支輸出高	一六
化學工業會社設立	一六
同社の社債發行	一六
同社増資新株賣出し	一六
三月中の精銅輸出高	一六
同 對日鐵類輸出高	一六
棉花害蟲驅除費減額	一六
ナショナル棉花取引所開場	一六
五月限生糸受渡格差	一六
三月中の絹物輸入高	一六
石油限産問題	一六
ゴム協會とゴム研究會合同	一六
船務院タンク船押下げ	一六
玖馬 産糖五百萬トン豫想	一六
歐洲 亞鉛カルテル減産率決定	一六
産業平和促進運動	一六
ランカンシア綿業勞動爭議	一六
小麥取引所開場日決定	一六
道路鋪裝にゴム煉瓦應用	一六
ボルチック船務契約	一六
英國 國立銀行利上げ	一六
同 上利上げ事情	一六
金融界逼迫	一六
國立銀行正貨流出問題	一六
獨逸 國立銀行利上げ	一六
同 國立銀行利上げ	一六
漢ガ 國立銀行利上げ	一六
同 國立銀行利上げ	一六
濠洲 同 國立銀行利上げ	一六
印度 第三回小麥豫想	一六
馬來 三月末ゴム在荷高	一六
爪哇 製糖作業中工場數	一六
支那 上海爲替市況	一六
桐油輸出附加税撤廢	一六
上海中華製糖休業	一六
炭坑爭議開始	一六
航空會社營業開始期	一六
日本 英紙の紡績實狀批評	一六

(每週一回土曜日發行・每號十頁)

A4
8

米國經濟界

○ゼネラル・モーターズ 純益額減少

ニューヨーク 四月廿六日(金)
 ニューヨーク 四月廿六日(金)
 アメリカのゼネラル・モーターズ社は本日一九二九年度第一期(一、二、三月)の營業報告を發表したが、これによると同期の純収益は約六千九百九十一万二千ドルで昨年同期に比し七百五十五万七千ドルの減少を示してゐる。同社の収益は數年來増加する一方で、斯く多少でも減収に轉じたことは今回を以て嚙矢とする。

(備考) セネラル・モーターズ社過去の収益は左の通りである。
 一九二五年第一期 一八〇、五〇、四六ドル
 二六年同 一五〇、四九、九九
 二七年同 一五〇、五六、三五

三月中の主要商品別 對支輸出高

アメリカ商務省發表、本年三月中のアメリカの對支主要商品輸出高は左の通りである。(單位燈用石油及小麥粉は千バレル、其他は全部千封度)

品名	本年累計	前年同期
鐵力	四、四四	一、一八八
亞鉛引鐵板	八、四四	一、一八八
葉卷煙草	三、六七	一、一八八
パラフィン	九、八〇	二、六九
燈用石油	一、七九	六、七九
小麥粉	三、三三	一、一七

(備考) (單位同)

品名	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	合計
鐵力	五、九〇	八、四四	六、六六	六、六六	六、六六	六、六六	六、六六	六、六六	六、六六	六、六六	六、六六
亞鉛引鐵板	八、四四	八、四四	八、四四	八、四四	八、四四	八、四四	八、四四	八、四四	八、四四	八、四四	八、四四
葉卷煙草	六、六六	六、六六	六、六六	六、六六	六、六六	六、六六	六、六六	六、六六	六、六六	六、六六	六、六六
パラフィン	一、七九	一、七九	一、七九	一、七九	一、七九	一、七九	一、七九	一、七九	一、七九	一、七九	一、七九
燈用石油	三、三三	三、三三	三、三三	三、三三	三、三三	三、三三	三、三三	三、三三	三、三三	三、三三	三、三三
小麥粉	一、一七	一、一七	一、一七	一、一七	一、一七	一、一七	一、一七	一、一七	一、一七	一、一七	一、一七

○アメリカ電話電信會社 二十億ドルに増資

ニューヨーク 三月廿六日(郵便)
 ニューヨーク 三月廿六日(郵便)
 ユー・エス・スチール會社が資本金を十一億一千四百萬ドルより十六億一千萬ドルに増加し、アメリカ第一の大會社になつたと思つてゐる。今度はアメリカ電話電信會社が資本金を十五億ドルより二十億ドルに増加して又復スチール會社を追ひ越してしまつた。尚ほ同社重役アダムス氏はフーズアー内閣の海軍長官就任の爲め辭職した。

(備考) 資産ならば十億ドル以上を有する會社は十を以て數へる事が出来るが、資本金十億ドル以上の會社は流石のアメリカでも右以外にはない。

株式及金融

紐育株式市況

ニューヨーク 四月廿七日(土)
 ニューヨーク 四月廿七日(土)
 金融が引緩んで銀行のアクセプトが八分の一パーセント方下押したのと諸會社の第一期収益良好、配當増加の報を入れて市場は初め上向き歩調をとつた。然し格別著しい騰貴は見せなかつた。活況を呈したのは主として公共事業、飛行機、石油、化學工業等の諸株である。

過中頃バリーの賠償専門委員會行詰りの報が傳つたので上げ足は喰ひ止められた。その後は諸株は區々ながら下押し氣味である。これはコール・マネーが一割二分に

上場株式統計

ニューヨーク 四月廿二日(月)
 ニューヨーク株式取引所發表、四月一日現在の同取引所上場株式總數及びその價格並に一株當り平均價格は左の通りである。

項目	四月一日現在	前年同期
上場株式總數	八三、七二六	六七、八六〇

○四月一日現在

急騰したのこニューヨーク聯邦準備銀行利上げの噂があつた爲めである。又仲買人貸付高増加懸念も悪材料となつた。これは木曜日發表されたところによると五十四億九千二百萬ドルと前週より六千七百萬ドル方増えてゐる。又コール急騰の主因は地方銀行の月末資金手當てが早や目に行はれた爲めである。

公債市場は概して落付き乃至靡りを呈してゐるが政府證券だけは引弛み氣味である。

○連鎖銀行の發達

持株會社で十三行支配
 ニューヨーク 三月八日(郵便)
 近來アメリカに於て連鎖店(Chain Store)に對比する連鎖銀行(Chain Bank)が發達し「支店制度か連鎖制度か」といふことが問題になつて來た。最近ミネソタ州セント・ポールで開かれた地方銀行大會では公然と連鎖銀行に反對し、州及び全國的に立法手段によりこれを禁止せんとする運動を起すことになつた。

右大會の特に攻撃してゐる點はミネアポリスのノースウエスターン・アメリカン・バンクの團体的活躍である。右銀行は最近資本金七千五百萬ドルのノースウエスターン・バンコーポレーション(Northwest Bancorporation)なる持株會社を組織し、既に各地に亘つて十三の銀行(この總預金一億六千五百萬ドル)を支配してゐる。

倫敦金融市況

ロンドン 四月廿五日(木)
 週初め盛に需要があつた。然し市中銀行の資金回收高は豫期されたる程多くなかつたのでその後供給潤澤となつた。

手形の割引市場は軟調である。

○英蘭銀行週報

ロンドン 四月廿五日(木)
 ▲四月廿五日現在(單位千ポンド) 一昨年同期

項目	本年	前年同期
公金預金	一、七九	一、七九
其他預金	九、〇〇	九、〇〇
政府證券	四、〇〇	四、〇〇
其他證券	二、〇〇	二、〇〇
紙幣及金銀貨	五、〇〇	五、〇〇
金地在高	一、〇〇	一、〇〇
英蘭銀行券	三、〇〇	三、〇〇
預金準備金	五、〇〇	五、〇〇
×印は金銀地金在高		
△印は英蘭銀行券流通高と政府紙幣流通高を合計したるもの		

▲最近數週統計(單位十萬ポンド)

項目	四月十一日	四月十八日	四月廿五日
諸預金	一、七九	一、七九	一、七九
證券	二、〇〇	二、〇〇	二、〇〇
金	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇
金銀	四、〇〇	四、〇〇	四、〇〇
金銀地金	五、〇〇	五、〇〇	五、〇〇
金銀銀行券	六、〇〇	六、〇〇	六、〇〇
預金準備金	七、〇〇	七、〇〇	七、〇〇
×印は金銀地金在高			
△印は英蘭銀行券流通高と政府紙幣流通高を合計したるもの			

倫敦株式市況

ロンドン 四月廿五日(木)
 今週の市場は一般に氣配脆りてあつた。然し賠償専門委員會の結果についての不安があるのこイギリス總選舉(五月廿日)が近附いて來たので商内は引續き極めて少量である。

○アメリカ 化學工業會社設立

ニューヨーク 四月廿五日(木)
 ニューヨーク 四月廿五日(木)
 ドイツ染料トラスト提携
 今回アメリカン・アイ・ジー・化學

品名	本年	前年同期
三月	六、二六	三、七九
四月	九、三〇	三、七九
五月	五、三三	三、七九
六月	九、三三	三、七九
七月	九、三三	三、七九
八月	九、三三	三、七九
九月	九、三三	三、七九
十月	九、三三	三、七九
十一月	九、三三	三、七九
十二月	九、三三	三、七九
合計	九、三三	三、七九

工業會社(American I.G. Chemical Corporation)なる新會社の設立が發表された。これは資本金約六千萬ドルを擁する大會社でドイツの染料トラスト(資本金十一億マルク)と提携しアメリカ及びその他諸國に於て化學藥品並に化學製品類、即ち染料、醫藥、ワニス、輕金屬、寫真材料、人絹、人造窒素、人造ガソリン等の製造販賣に當るはずである。重役には染料トラスト側からはカール・ボッシュ博士外二者が参加し、アメリカ側からは實業界の巨頭、例へばウォルター・チーグル氏(スタンダード石油會社社長)、エドセル・フォード氏(フォード氏の令息)チャールズ・ミチエル氏(ナショナル・シチ

ヨーロッパ 中央銀行利上

ウイーン 四月廿三日(火)
▲オーストリア ▼ オーストリア
国立銀行は廿三日公定割引歩合を六分五厘から七分五厘に引上げた
〔備考〕 同銀行割引歩合は一九二八年七月十六日六分より六分五厘に引上げられ今日に至つたのである。

ブタペスト 四月廿四日(水)
▲ハンガリー ▼ ハンガリー国立
銀行は本日その公定割引歩合を七分より八分に引上げた。

〔備考〕 同行は昨年十月一日に六分より七分に引上げ今日に至つてある。

ベルリン 四月廿五日(木)
▲ドイツ ▼ ドイツ国立銀行は公定割引歩合を六分五厘から七歩五厘に引上げた。
〔備考〕 同行は本年一月十一日割引歩合を七分より六分五厘に引下げたものである。

ドイツ国立銀行 利上げの事情

ベルリン 四月廿五日(木)

ドイツ国立銀行が公定割引歩合を六分五厘から七分五厘に引上げたがフランス新聞の報ずるところによれば今回の利上げは對獨賠償取立て委員長兼賠償専門委員会アメリカ代表バーカー・ギルバート氏が国立銀行總裁シャハト氏を説いて現下の形勢に應ずるため至急對策を講ぜしめることにした結果として實現されたものである。なほ本年首めギルバート氏がドイツの經濟状態につき樂觀的報告を發表した後、シャハト氏はドイツの爲替相場を有利にし且つドイツ案を妨ぐるため故意に利率六分五厘維持の政策をとつてゐたものであるとフランスの新聞は論じてゐる。

ドイツ金融界 金利引上げのため逼迫

ベルリン 四月廿七日(土)

最近ドイツ国立銀行が公定割引歩合を六分半より七分半に引上げた結果株式金融界は益々神經過敏を呈した。而して本日一日間はアメリカ・ドル紙幣に對する公定相場を中止した。これは仕手關係に因るもので、即ち比較的少額のドル紙幣の需要を充たすだけの供給がなかつた爲めである。これに關し国立銀行は左の如く聲明した。

『市場が斯く不安を呈すべき理由は少しもない。従つて此の窮状は近く脱するものと思ふ。国立銀行はライヒス・マルクで支拂ふ者に對しては金現送點以内に於て外貨の需要に全部應ずる事が出来る。』

ドイツ国立銀行正貨流出問題 賠償振替委員會に於ける審議

パリ 四月廿四日(水)

目下パリに開會中の對獨賠償専門委員會は廿三日満場一致で分科委員會を新設するに決したが、右分科委員會は各國首席代表を以て組織され既に可決された諸點につき報告案を起草すること共に未決の諸點についても十分意見を交換すべく右報告案の起草完了迄には約三週間を要する見込みである。なほ各債權國に對するドイツ賠償金の割當方法を審議すべき賠償金振替委員會も廿四日會議を開き賠償管理委員長バーカー・ギルバート氏が議長席に着き諸般の問題を審議した。

支那中央銀行漢口支店 交通銀行復業豫定

漢口 四月廿五日(木)

支那中央銀行漢口支店は本日から露亞銀行の舊建物で開業した。今回の中央銀行は昔の漢口中中央銀行とは何等關係がない。一方數年間閉業してゐた交通銀行も宋子文氏の來漢を機とし整理を進めてゐるが近く復業の豫定である。蔣介石氏は長沙行を中止し代表者を派遣した。

爲替及銀塊 英國爲替市況

ロンドン 四月廿五日(木)

今週の爲替市場に於ては米英爲替は可成りの手堅さを示した。ヨーロッパ大陸諸國爲替は幾分落付に乏しい。スペインのペセタ爲替は頗る浮動してゐる。ドイツ爲替は本日国立銀行利上げ發表によつて浮動した。支那爲替は鈍狀、日本爲替には買物が増加した。

△四月廿四日迄一週間(單位千ポンド)

受入	高	三元	純流入	四、四三
引出	高	三元	純流出	一、一〇
差引純流入				三、三三

△最近數週統計

受入	高	三元	純流入	四、四三
引出	高	三元	純流出	一、一〇
差引純流入				三、三三

倫敦銀塊市況

ロンドン 四月廿五日(木)

今週のロンドン銀塊市況に關し著名の銀塊仲買商は左の如く報じてゐる。

▲サムニル・モンタギュー商會
極東より情報に弱氣であつたため相場は廿二日(月)まで稍や弛み歩調をこつた。その後相場は脆りして來たが取引は相變らず閑散である。今週支那は更に轉賣を行つた。アメリカは賣り物を出したが時々買氣も示した。

▲モーカッツ・ゴールドスミッド商會
引續き不活潑、インドはロンドン市場に於ては殆ど買氣を示さなかつた。支那は少量買つたり賣つたりした。アメリカは時々午後には買氣を出した。而して目先されてゐたものである。

△四月廿四日迄一週間(單位千ポンド)

輸出	金	空	銀	空
輸入	金	空	銀	空
輸出	金	空	銀	空
輸入	金	空	銀	空

ドイツ當局聲明

ベルリン 四月廿六日(金)

最近賠償専門委員會の頓挫により外國銀行はドイツから競つて預金の引出しを行ひその結果正貨の流出を招きつゝあるとの説がある。右に關し廿六日ドイツ當局は左の如き公式聲明を發表した。近頃外國銀行が海外に於けるドイツの信用を失墜せんがために殊更さうした行動をとるといふ説も流布されてゐる。しかし今日までのところ外國の各銀行がドイツから預金を引出したといふやうな形跡は絕對にない。なほ又今回ドイツ国立銀行が公定割引歩合を六分五厘から七分五厘に引上げたことについて七角の議論があるが、これは賠償金振替委員會の開會前に決定

米國關稅改正に 濠洲は大反對

カンベラ 四月廿二日(月)

アメリカ議會では目下關稅改正案を作成中であるが、オーストラリアに不利になるやうな改正が行はれさうなため、オーストラリア聯邦政府は今回アメリカ政府に文書を送り、次の點について注意を喚起した。

『現在ではオーストラリアの對アメリカ貿易は著しく入超を示してゐる。この際若しオーストラリア品の輸入を阻止するやうな關稅をアメリカが制定するとならば現在のアメリカ貿易偏重に對する反對論起り、今後アメリカからあまり買はず、イギリスの形勢については何か目新しい材料の現はれない限り相場の著しき見直しは望めないであらう。』

○英國金銀塊輸出入額

ロンドン 四月廿六日(金)

輸出	金	空	銀	空
輸入	金	空	銀	空
輸出	金	空	銀	空
輸入	金	空	銀	空

△一月以降輸出入額累計

輸出	金	空	銀	空
輸入	金	空	銀	空
輸出	金	空	銀	空
輸入	金	空	銀	空

△最近數週統計

輸出	金	空	銀	空
輸入	金	空	銀	空
輸出	金	空	銀	空
輸入	金	空	銀	空

その他オーストラリアと貿易上親善な關係にある國から買ふやうなことになるであらう。オーストラリアは兩國貿易の親善關係を維持せんことを切に望むものである。』

なほ右文書に示すところによると一九二七—二八年度のオーストラリアのアメリカ商品輸入額は三千四百萬ポンドに上つてゐるが、アメリカ向け輸出額は僅か九百萬ポンドに過ぎない。又オーストラリア羊毛の輸出額は近年著しく減少してゐるが、アメリカ自動車及び附屬品の輸入額は過去十ヶ年に五百萬ドルより四千四百萬ドルに激増してゐる。

〔備考〕 アメリカの新關稅は目下下院歳入委員會で原案作製中近く本會議に提出するが、まだ不明である。然しシャヤナル・オア・コンマリスの豫測によると羊毛の關稅引上げは必ず實現すべく、現行の一付度三十一セントより三十四セント見當へ引上げられるであらうといつてゐる。

(昭和四年四月廿一日) 廿七日發信

場相式株

四月	
廿二日(月)	スチール (百弗) 一四一
廿三日(火)	アノコ (百弗) 一四一
廿四日(水)	鐵道株 平均 一五〇・七三
廿五日(木)	工業株 平均 一五〇・七三
廿六日(金)	リ・ワトコム (百弗) 一四一
廿七日(土)	コーボレ (百弗) 一四一
	モーター (百弗) 一四一
	セネラル (百弗) 一四一
	出新高

阪大

四月	
廿二日(月)	當限 二五九・〇〇
廿三日(火)	先限 二五九・〇〇
廿四日(水)	當限 二五九・〇〇
廿五日(木)	先限 二五九・〇〇
廿六日(金)	當限 二五九・〇〇
廿七日(土)	先限 二五九・〇〇

利金

四月	
廿二日(月)	育 七二・二
廿三日(火)	育 七二・二
廿四日(水)	育 七二・二
廿五日(木)	育 七二・二
廿六日(金)	育 七二・二
廿七日(土)	育 七二・二

場相債社公

四月	
廿二日(月)	日本六厘 同四分 東京市 六分利
廿三日(火)	同四分 東京市 六分利
廿四日(水)	同四分 東京市 六分利
廿五日(木)	同四分 東京市 六分利
廿六日(金)	同四分 東京市 六分利
廿七日(土)	同四分 東京市 六分利

場相塊銀金

四月	
廿二日(月)	倫敦現物 同先物
廿三日(火)	倫敦現物 同先物
廿四日(水)	倫敦現物 同先物
廿五日(木)	倫敦現物 同先物
廿六日(金)	倫敦現物 同先物
廿七日(土)	倫敦現物 同先物

替為濱橫

四月	
廿二日(月)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿三日(火)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿四日(水)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿五日(木)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿六日(金)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿七日(土)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八

場相替為國外

四月	
廿二日(月)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿三日(火)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿四日(水)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿五日(木)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿六日(金)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿七日(土)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八

四月	
廿二日(月)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿三日(火)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿四日(水)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿五日(木)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿六日(金)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿七日(土)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八

四月	
廿二日(月)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿三日(火)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿四日(水)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿五日(木)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿六日(金)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿七日(土)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八

場相物金

四月	
廿二日(月)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿三日(火)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿四日(水)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿五日(木)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿六日(金)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿七日(土)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八

四月	
廿二日(月)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿三日(火)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿四日(水)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿五日(木)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿六日(金)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿七日(土)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八

四月	
廿二日(月)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿三日(火)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿四日(水)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿五日(木)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿六日(金)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八
廿七日(土)	倫敦 (百圓) 一〇〇・八

(昭和四年四月廿一日) 廿七日發信

大連特産

四月 廿二日(月) 廿三日(火) 廿四日(水) 廿五日(木) 廿六日(金) 廿七日(土)

豆 粕

Table with columns for dates and prices for various types of beans and meal.

大豆

Table with columns for dates and prices for soybeans.

大豆油

Table with columns for dates and prices for soybean oil.

銀 票

Table with columns for dates and prices for silver notes.

上海小麥粉

Table with columns for dates and prices for Shanghai wheat flour.

大阪米期

Table with columns for dates and prices for Osaka rice.

小麥相場

四月 廿二日(月) 廿三日(火) 廿四日(水) 廿五日(木) 廿六日(金) 廿七日(土)

市俄古

Table with columns for dates and prices for Russian wheat.

シヤトル

Table with columns for dates and prices for Sialtore wheat.

ポトラトンド

Table with columns for dates and prices for Potratondo wheat.

ウニイペツ

Table with columns for dates and prices for Unipei wheat.

リヴァア

Table with columns for dates and prices for Rivaa wheat.

メルボルン

Table with columns for dates and prices for Melbourne wheat.

護相相場

四月 廿二日(月) 廿三日(火) 廿四日(水) 廿五日(木) 廿六日(金) 廿七日(土)

倫 敦

Table with columns for dates and prices for London wool.

紐 育

Table with columns for dates and prices for New Zealand wool.

新 嘉 坡

Table with columns for dates and prices for Singapore wool.

油 脂 相 場

Table with columns for dates and prices for oil and fat markets.

倫 敦 亞 麻 仁

Table with columns for dates and prices for London flax seed.

甲 谷 陀 麻 袋

Table with columns for dates and prices for Koyata flax bags.

砂糖相場

四月 廿二日(月) 廿三日(火) 廿四日(水) 廿五日(木) 廿六日(金) 廿七日(土)

紐 育

Table with columns for dates and prices for New Zealand sugar.

倫 敦

Table with columns for dates and prices for London sugar.

ス ラ バ ヤ

Table with columns for dates and prices for Surabaya sugar.

大 阪 綿 糸

Table with columns for dates and prices for Osaka cotton thread.

大 阪

Table with columns for dates and prices for Osaka cotton.

生絲相場

四月 廿二日(月) 廿三日(火) 廿四日(水) 廿五日(木) 廿六日(金) 廿七日(土)

紐 育

Table with columns for dates and prices for New Zealand silk.

市 中 相 場

Table with columns for dates and prices for domestic market.

横 濱

Table with columns for dates and prices for Yokohama silk.

大 阪 綿 糸

Table with columns for dates and prices for Osaka cotton thread.

大 阪

Table with columns for dates and prices for Osaka cotton.

棉花相場

四月 廿二日(月) 廿三日(火) 廿四日(水) 廿五日(木) 廿六日(金) 廿七日(土)

紐 育

Table with columns for dates and prices for New Zealand cotton.

リヴァア

Table with columns for dates and prices for Rivaa cotton.

山 歴 亞

Table with columns for dates and prices for Asia mountain cotton.

孟 買

Table with columns for dates and prices for Bombay cotton.

大 阪

Table with columns for dates and prices for Osaka cotton.

昭和四年四月廿一日—廿七日發信

上海爲替市況

上海 四月廿三日(火)
上海爲替市場は數日來高値を示し今朝十一時頃は金塊三百六十一兩、對日爲替當月物七十三兩四分ノ三見當であるが、當業者はなほ先行きの良好を見込んでゐる。その理由は

- 一、日支交渉解決により對日貿易も次第に常調に復すること、
- 二、世界的銀安、
- 三、日米も米棉下落、生糸爲替の出廻りて今少し圓高を見込んでゐること、
- 四、日本の金解禁氣構へあり、思惑筋の買氣あること。

等であるが一般には日支交渉解決その他の影響は日米の四十六ドルまで、金解禁は四十八ドルまでを見てをり、思惑筋の出動もこれを標準としてゐる。従つて解禁が決定されるれば金塊市場にも一度大相場あるべきも、さもなくばこの邊よりぼつと賣氣に出るものと思はれてゐる。

上海銀塊在荷高

上海 四月廿六日(金)

上海市中	四月廿五日	昨年同期
總在荷高	一、三三、二〇〇千兩	一、三三、二〇〇千兩
内支那銀	一、三三、二〇〇千兩	一、三三、二〇〇千兩
行手持高	一、三三、二〇〇千兩	一、三三、二〇〇千兩

△最近數週統計 (上海總在荷高)

四月十一日	一、三三、二〇〇千兩
十八日	一、三三、二〇〇千兩
廿五日	一、三三、二〇〇千兩

○ロンドン正貨積出高

ロンドン	四月廿六日(金)
------	----------

印度通貨週報

カルカッタ 四月廿五日(木)

紙幣流通	一、八、五二一	昨年同期	一、七、八八三
銀塊銀貨	一、九、九三三	一、九、九三三	一、九、九三三
金塊金貨	三、三三三	三、三三三	三、三三三
證券	四、三三三	四、三三三	四、三三三
總計	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇

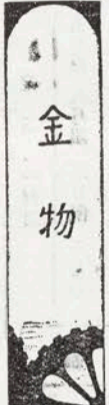
米國金物市況

米國金物市況
ニユーヨーク 四月廿四日(水)

△鋼鐵 市況旋り。製鋼會社の生産並びに積出は引續き多額に上つてゐる。仕上工場は五月以後の先物の注文も受けてゐること。又建築用鋼材に對しても數口の大注文があつたやうである。自動車製造用鋼材にも大量の指圖注文が出てゐる。

△鉄鐵 閑散ながら落付。

△銅 内地消費家は期近渡を小口ながら買付けてゐる。而して目下の需要はカスタム・スマルターズの生産高を消化するのに丁度一杯である。一方大産銅會社は見送つてゐる。輸出需要は極めて少量である。



金物

紙幣流通 在印金銀 政府證券
四月廿五日 四月廿五日(木)

紙幣流通	一、八、五二一	昨年同期	一、七、八八三
銀塊銀貨	一、九、九三三	一、九、九三三	一、九、九三三
金塊金貨	三、三三三	三、三三三	三、三三三
證券	四、三三三	四、三三三	四、三三三
總計	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇

英國金物市況

英國金物市況
ロンドン 四月廿六日(金)

今週の市場はまちまちを呈した。銅 若干落付きを示した。アメリカからは需要見直しを傳へたが内地需要は抄々しくない。廿六日(金)には再び賣物が出た。しかし一方在荷が激減してゐるから目先き形勢は寧ろ脆りといふべきであらう。

△錫 週初め軟弱であつたが、その後相場は引締つた。これは主として強氣思惑筋が相當大口の商内をやつたためである。週末には買物減退により相場は再び反落した。目先き形勢は頗るはつきりしない。

△鉛 現在の相場は相當安いものゝ一般に考へられてゐる。尤も底意は引續き脆りである。

△亜鉛 初めは實需の買物薄に無材料であつたが週末には脆りとなつた。

純益額著増

ニユーヨーク 四月廿五日(木)

ベスレ・ヘム・スチール會社は本年第一期(一、二、三月)の収益を發表した。それによると同期の純益總額は九百四萬五千五百九十ドル、一株當り純益四ドル五セントで、平和時に於ける新レコードである。

純益總額	九、四四、五九〇
一株當り純益	四、五〇

増資新株賣出

増資新株賣出
ニユーヨーク 四月廿六日(金)

ベスレ・ヘム・スチール會社は工場擴張資金に當るため新に普通株六十萬株を發行し、これを一般應募者に賣出すことになつた。その發行価格は一株(額面百ドル)に付八十五ドルで、その應募權利は總額千二百八十七萬九千九百九十九ドルと見積られてゐる。

精銅輸出高

ワシントン 四月廿五日(木)

輸出總額	一、三三、二〇〇	昨年同期	一、三三、二〇〇
フランス	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
ドイツ	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
イタリー	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
イギリス	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
日本	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇

對日鐵類輸出高

ワシントン 四月廿五日(木)

輸出總額	一、三三、二〇〇	昨年同期	一、三三、二〇〇
鐵板	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
鐵線	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
鐵釘	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
鐵絲	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇

純益總額 一株當り純益 (千ドル)

一九二五年第一期	四、五〇
一九二六年同	五、八〇
一九二七年同	五、六〇
一九二八年第一期	三、五〇
第二期	四、五〇
第三期	四、三〇
第四期	六、三〇
一九二九年第一期	九、〇〇

輸出總額 (單位千封度)

三月	一、三三、二〇〇	昨年同期	一、三三、二〇〇
四月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
五月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
六月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
七月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
八月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
九月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
十月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
十一月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
十二月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
本年一月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
本年二月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
本年三月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇

輸出總額 (單位千封度)

三月	一、三三、二〇〇	昨年同期	一、三三、二〇〇
四月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
五月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
六月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
七月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
八月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
九月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
十月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
十一月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
十二月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
本年一月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
本年二月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇
本年三月	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇	一、三三、二〇〇

○歐洲亞鉛カルテル

減産率決定

ヨーロッパの減産率決定は本日の協定減産率を五パーセントと決定した。

【備考】右報道を入れて四月廿六日のロンドン亜鉛相場は左の如く急騰してゐる。

四月廿五日 現物 先物
三六ポンド六先五 三六ポンド六先三
廿六日 二六ポンド六先二 二六ポンド六先七

米國棉花市況

ニューヨーク 四月廿五日(木)

本日のニューヨーク棉花相場は期近物約三十五ポイント、先物五十ポイント以上の反落を演じた。市場は(一)リヴァプール旋り、(二)中部産地の降雨、(三)最初の受渡通知日に於ける受渡通知が案外少なかったこと等のため寄高であつたが、その後左の軟材料を入れて急落を演じた。

一、買ひ方の手仕舞ひ賣りが出たこと。
一、株式筋並にシカゴ筋が賣つたこと。

一、穀物市場が軟弱なこと。
一、天氣豫報がよいこと。
一、ニューオーリンズ筋が賣つてゐること。

一、新棉植付反別が大に増加するものと一般に信ぜられること。
大引の氣配は落付に乏しい。
なほ本日の足取りを五月限につて示す左の通りである。

寄付 三セント二 第三節 元セント七
第二節 元セント六 大引 元セント六

▲新棉の形勢樂觀▼

ニューヨーク 四月廿七日(土)

今週の市場を支配する主材料となつたのは(一)廿五日(最初の受渡通知日)に約五萬二千俵の受渡通知が發せられ、これに關聯して五月限に對する玉整理の賣買が引續き行はれた事及び(二)新棉の形勢が益々樂觀視されて來たことである。又七月限から新棉限月への買ひ玉乗換へも頗る多額に上つてゐる。これはニューヨークの五月限割高に誘はれ、同月の受渡しに供する爲め集つて來た棉花の一部が七月限の受渡しに上されたものと氣構えられる爲めである。

一方棉産地の形勢を見るに今週は再び降雨があり、爲に植付準備に遅延を來した。これは中部棉産地に於て特に甚だしかつた。然し作柄は四月中に一般に見直したものと信ぜられてゐる。尤も中部棉産地では種子の腐敗した所もあるらしいが然し有力筋は次の如く主張してゐる。即ち種子の發芽といふ點からいふと本年は昨年よりも進んでゐること。

なほ最近の棉産地よりの情報によると新棉の爲には目下比較的晴天且つ温暖な天氣が必要とされてゐるらしい。

○棉花害蟲驅除費減額

果樹害蟲驅除に振向け

ワシントン 四月廿五日(木)

大統領フーヴァー氏は本日議會に對し、テキサスのポール・ウィズル驅除費に充てられた五百萬ドルの内四百二十五萬ドルをフロリダ州西岸オルランド地方百平方マ

イルに亘り果樹を犯しつゝあるサイトラス・フライ(Citrus Fly)の驅除費に振向けるやう勸告した。

○ナショナル棉花取引所

兎も角も開場さる

ニューヨーク 三月十三日(郵信)
ニューヨークのナショナル棉花取引所は三月十三日より取引を開始した。開場第一日の出來高は棉花百十枚(一枚は十俵)であつた。なほ生地綿布の取引は來週より開始のはず。

【備考】右は昨年夏設立登記を了したが開場が延び延びになつてゐたものである。然しこの取引所は初めから當業者の問題にされてゐない。又新聞等も殆どこれを默殺してゐる。その後綿布の取引が開始されてゐるか何うかも否として判らない。なほ同取引所について参考事項を列べる次の如くである。

- 一、所在地 ニューヨーク・ハンヴァー街十番地
- 一、上場物件 棉花、生地綿布、棉質油等
- 一、取引單位 棉花は十俵、綿布は三百匹
- 一、會員數 一千名、内入割入分は應募済み。
- 一、理事長 アルバート・ヴァンダム氏 (Albert H. Vandam)

○米國棉花統計

ニューヨーク 四月廿六日(金)

△ニューヨーク棉花取引所發表(單位千俵)

今季	昨年	一昨年	
累計	同期	同期	
出 産 高	一四、七六	一三、二九	一三、八六
米國紡績引取高	六、五五	五、七三	六、七七
輸 出 高	七、三三	六、九一	九、〇五
内 出 本	一、四三	一、三三	一、三三
支 那	一、一八	一、一七	一、一七
イギリス	一、七五	一、二六	一、三三
ドイツ	一、七七	一、八九	二、五六
ニューヨーク在荷	一、五八	一、五二	一、三三
アメリカ在荷	二、〇三	二、二二	二、九六
各國棉世界在荷	六、三三	六、〇〇	七、四三
内 内 米 在 荷	三、八〇	四、一三	五、八二
世界米棉引取高	一三、二四	一三、四四	一四、六六

△最近數週統計

出 産 引 取 輸 出 内 日 米 國	高 高 高 本 在 荷 高
四月十二日	一〇、二五 一〇、一七 三、三三 二、三六

紐育綿絲相場

四月廿三日(月)

二〇手單糸	一封度	三三セント四先
四〇手二合燃同		四九セント
六〇手同		五九セント

英國棉花市況

リヴァプール 四月廿七日(土)

現物棉花の商内は一般に相變らず閑散である。先物の相場は浮動したが天候情報引續き良好なので人氣は依然弱氣である。尤も本日は最近現はれてゐた手仕舞賣りも減退し氣配引縮つた。しかし市場は尚ほ極めて神經過敏である。エデプト棉は米棉に連れて頗る落付かない。

○埃及棉花統計

アレキサンドリア 四月廿七日(土)

【アレキサンドリア一般取引所發表、單位千ガントナー】

今季	昨年	一昨年	
累計	同期	同期	
入 荷 高	七、五五	五、二六	七、四〇
輸 出 高	五、七六	四、一〇	四、九〇
在 荷 高	二、九三	二、九〇	三、二〇

△最近數週統計

入 荷 高	輸 出 高	在 荷 高	
四月十一日	一、三三	一、一七	三、〇〇
十八日	一、二九	一、一五	二、九二
廿五日	一、二一	一、一〇	二、九三

英國綿絲布市況

マンチェスター 四月廿四日(水)

綿糸も綿布も共に引合ひは増加したが、商内は大して増加しない。綿糸の相場は左の通りである。

二〇手	一四片一先	一五片一先
三〇手	一六片一先	一七片一先
四〇手	一七片一先	一八片一先
六〇手(エデプト棉)	二六片一先	二七片一先

○ランカシア 綿業労働争議

マンチェスター 四月廿三日(火)

ランカシア綿業界に争議勃發し職工五十萬人に對し近く總ロツク・アウトが宣せられんとする形勢となつた。その原因は最近オルダムのアルマ紡績工場(Alma Mill Ltd.)に於て労働協定の履行に於いて僱主と職工側との間に誤解を生じ相互に協定不履行の罪を轉嫁し合つた揚句、遂に職工側が同盟罷工を行つた。これに對し紡績聯合會は直に緊急委員會を開いた結果本日聯合會に對し「五月十八日よりロツク・アウトを行ふべき旨をランカシア全紡績業に通知すべし」と進言をなすに決した。

▲形勢逼迫の原因▼
マンチェスター 四月廿四日(水)
五月十八日を期しランカシア紡績界に職工五十萬人に對する總ロツク・アウトが宣せられんとする形勢となつた。その原因は最近オルダムのアルマ紡績のストライキである。ストライキの原因は僱主側が職工の賃銀を引下げんとしたことにあり。しかしながら職工側の行動にも協定違反の點があつた。何となればイギリス紡績聯合會と梳棉職工組合聯合會との間に一九一四年以來次の協定が結ばれてゐるのである。即ち「勞資間に紛争が起つた場合は前記勞資二聯合會の共同委員會に審議を求むべし、而してその審議を経ざる間は如何なる工場に於ても作業中止の通告をなす事を得ず」といふ協定である。然るにオルダム梳棉職工組合は右共同委員會開催の要求を

マンチェスター 四月廿七日(土)

△綿布 今週の市場は原棉相場の浮動に因り若干落付に乏しかつた。然し最近の値下りは商内を咬る原因となり、取引出來高は幾分ムラがあつたが結局に於て見直した。而して支那もインドも共に買氣増加し、インドは引續きドローテーターに需要を出した。尤も買手は今尚ほ警戒的態度を棄てない。これは比較的重要な市場の買手に於て特に著しく、是等市場への商内は概して依然少量である。

△綿糸 需要は見直した。然し商談は大部分成立せず商内は極めてぼつぼつより増えない。エデプト棉綿糸は上物に若干の引合ひがあつた外、特に取立てる程の材料はない。

なさずして突然罷業の擧に出でても組合聯合會側の復業命令を二回までも無視してゐる。その結果として若しロツク・アウトが斷行された場合にはオルダム梳棉職工組合は罷業資金を自己の積立金中より支辨し組合聯合會側からは資金の補助を受けられない事になつてゐる。

▲妥協談を期待▼

尚ほ紡績聯合會側が近く通告すべき總ロツク・アウト豫告期間は五月十七日を以て満了するがそれまでは勞資双方の間に然るべき妥協談が進められるものと期待される。一方紡績聯合會は來る五月三日マンチェスターに臨時總會を開くが今回緊急委員會で決議したロツク・アウト通告勸告はその際承認されることとならう。

【備考】問題のアルマ紡績會社は公稱資本八萬ポンド、マンチェスター紡績六萬七千鎊の會社である

紐育植物油相場

亞麻仁油(粗製、紐育)	一ガロン	叁仙
亞麻仁油(精製、紐育)	一ガロン	叁仙
菜種油(粗製、紐育)	一ガロン	叁仙
菜種油(精製、紐育)	一ガロン	叁仙
棉實油(粗製、紐育)	一ガロン	不立
棉實油(精製、紐育)	一ガロン	不立
大豆油(粗製、紐育)	一ガロン	八仙
大豆油(精製、紐育)	一ガロン	八仙
落花生油(粗製、紐育)	一ガロン	九仙
落花生油(精製、紐育)	一ガロン	九仙
椰子油(粗製、紐育)	一ガロン	七仙
椰子油(精製、紐育)	一ガロン	七仙
支那桐油(粗製、紐育)	一ガロン	三仙
支那桐油(精製、紐育)	一ガロン	三仙
蓖麻子油(粗製、紐育)	一ガロン	三仙
蓖麻子油(精製、紐育)	一ガロン	三仙

石油限産問題

ニューヨーク 四月廿四日(水)
アメリカ石油協理理事會は石油減産に關して新に州際協約を公布すべく聯邦石油保存委員會と提携する件を全員一致で可決した。この協約は向後三年間の石油生産額を一九二八年度の産額まで切下げんとするものである。

【備考】アメリカ石油協理理事會は豫てより世界石油會社が生産過剰による石油價の大變動並にこれに基く損失の少なからざるに鑑み本年三月廿七日石油減産決議を行つた。而してこれが實施に關して聯邦石油保存委員會及び商務省の協力を仰ぐことになつた。然るに司法長官ミッチェル氏は「石油保存委員會は石油協理理事會の決定せる石油減産案を承認する權能なし」と述べたため一頓挫を來した。然し一方石油協會會長は「この判定は減産運動の完全なる成功を遅らせるかも知れぬが、減産計

畫を中絶せしむる結果とはならぬ」との意見でその後も何等かの代案を考慮しつゝあつた結果として本電の如き決議を行ふに至つたものである。

大連二品出來高

大豆	一五	大豆	一五
豆油	一五	豆油	一五
豆餅	一五	豆餅	一五
豆粕	一五	豆粕	一五
豆糠	一五	豆糠	一五
豆渣	一五	豆渣	一五
豆皮	一五	豆皮	一五
豆殼	一五	豆殼	一五
豆莖	一五	豆莖	一五
豆葉	一五	豆葉	一五

哈爾濱豆相相場

大豆	一五	大豆	一五
豆油	一五	豆油	一五
豆餅	一五	豆餅	一五
豆粕	一五	豆粕	一五
豆糠	一五	豆糠	一五
豆渣	一五	豆渣	一五
豆皮	一五	豆皮	一五
豆殼	一五	豆殼	一五
豆莖	一五	豆莖	一五
豆葉	一五	豆葉	一五

桐油輸出附加税

漢口 四月廿七日(土)
遂に撤廢となる
財政部長宋子文氏は今回命令を發し桐油輸出附加税を撤廢した。本税は舊武漢政府當局によつて賦課され今日に至つたもので一擔に付二兩の高税であつたため輸出業者に甚しい不利益を與えてゐたのである。

【備考】漢口の重要輸出品たる桐油の輸出附加税は昨年まで一擔に付一兩一三であつたが本年一月以來一躍二兩に増加した。桐油の相場は一擔二十五兩見當て海外諸港では一擔度に付米貨十三セント下りてゐる。然るに一擔二兩の高税を課したため輸出商内皆無となり當業者怨恨の

的となつてゐた。
支那桐油の主産地は四川及び湖南で萬縣及び常德がその集散地である。而してこれ等の奥地より漢口に積出し、漢口から輸出してゐる。最大の消費地はアメリカであるがアメリカでは近來フロリダ州に油桐を栽培し自給をはかつて居る。因に支那桐油の輸出統計を示す左の如くである。

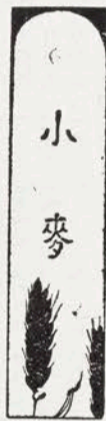
支那桐油輸出高(支那關海關)

一九二〇年	五、〇七六	歐洲へ	七、二五三
一九二一年	四、五七九	歐洲へ	七、二五三
一九二二年	四、五七九	歐洲へ	七、二五三
一九二三年	八、八七〇	歐洲へ	七、二五三
一九二四年	八、八七〇	歐洲へ	七、二五三
一九二五年	八、八七〇	歐洲へ	七、二五三
一九二六年	八、八七〇	歐洲へ	七、二五三
一九二七年	八、八七〇	歐洲へ	七、二五三
一九二八年	八、八七〇	歐洲へ	七、二五三

對米及對歐輸出高

一九二五年	四、七九三	歐洲へ	七、二五三
一九二六年	三、三三三	歐洲へ	七、二五三
一九二七年	三、三三三	歐洲へ	七、二五三
一九二八年	三、三三三	歐洲へ	七、二五三

米國小麥市況



シカゴ 四月廿七日(土)
目下市場の不安材料となつてゐるのは海外小麥輸出に於て從來にない程多額の小麥が滞積してゐることである。殊にアルゼンチンの輸出業者はアメリカに對抗して激烈な競争を續けてゐる。
内地産冬小麥の收穫は形勢良好で民間の見積りによると六億五千萬ブツセル見當ならんといはれてゐる。一方春小麥の播種も順調に進捗してゐる。

なほアメリカ臨時議會で問題になつてゐる農村救済法案は時々直接市場に反響した。而して目下右法案中に含まれた若干の重要事項の解釋方法如何に就いて種々論議が行はれてゐるが、この論議が解決すれば、この法案が市場に與へる影響は益々大となつて來るであらう。

英國小麥市況

リヴァプール 四月廿七日(土)
今週のリヴァプール小麥市場は一般に不振を呈した。

ロンドン小麥取引所

立會開始期日の決定
ロンドン 四月廿四日(木)
二月十日附既報のロンドン小麥取引組合開設に係る小麥定期取引市場は來る五月十四日(木)より立會を開始することとなつた。

【備考】新取引所の要項を記せば左の通りである。
一、取引物件 最初はマニトバ小麥に限り第三級品を標準とす。但第一、二、及び四級品も格差を以て受渡しするを得。
一、取引單位 千クォーター(一クォーターは四八〇付度)
一、相場 相場の刻みは二分の一ペンス、發表は一日二回(正午及び四時十五分の大引)
一、取引時間 午前十時三十分より午後四時十五分迄、但し土曜日は午後零時十分迄。
一、場所 ポルチック商業及び船舶取引所内の豫定。
(本卷第八頁参照)

インド第三回小麥豫想

カルカッタ 四月廿五日(木)
インド政府は全インド第三回小麥豫想を左の如く發表した。
別 別
一九二四一五年 三、七五〇、〇〇〇
一九二五一六年 三、七五〇、〇〇〇

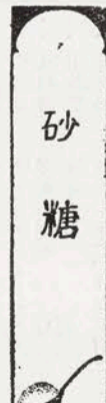
上海穀相場

四月廿二日(月)	賣手	二兩三友
廿三日(火)	買手	二兩三友
廿四日(水)	買手	二兩三友
廿五日(木)	買手	二兩三友
廿六日(金)	買手	二兩三友
廿七日(土)	買手	二兩三友

外國米相場

ラングレン	四月廿三日(月)	二兩三友
ラングレン米(S.O.品一擔)	同上	二兩三友
ハルビー	同上	二兩三友
ハルビー	同上	二兩三友
ハルビー	同上	二兩三友
ハルビー	同上	二兩三友

砂糖



米國砂糖市況

ニューヨーク 四月廿七日(土)
△粗糖 關稅問題の成行きを眺め一般に手控への姿である。従つて取引は少く、今週の市中出來高はキューバ糖二十萬袋、フィリッピン糖二萬八千袋、合計二十二萬八千袋に過ぎなかつた。精製糖會社は一般に精製糖の賣行き増加を待ち餘り原料糖の買付けを行はうとしない。尤も精製糖の賣行きは近く増加するものと豫期されてゐる一方キューバ手持筋の腰は一般に脆りして來た。この原因はヨーロッパ筋が五、六月積に對し多額の引合ひを出し、而もその引合ひ値段がシンデケートの要求する値段より僅かの下値に過ぎないためであらう。なほ今週出來た取引中興

キューバ糖産額

五百萬トンに達する豫想
ハバナ 四月廿五日(木)
キューバの砂糖輸出會社の發表によればキューバ新糖製糖高は四月廿四日までに四百六十八萬五千五百四十六トンに達した。然しなほ作業中の製糖工場が數社あるから今季の總生産高は五百萬トンに達するであらうが今季初めに信ぜられてゐたやうな多額(五百萬トン以上)に達することは萬あるまいといはれてゐる。

玖馬砂糖統計

作業中工場	九五箇所	昨年同期	五箇所
生産	四、六〇〇、〇〇〇噸	三、六〇〇、〇〇〇噸	三、六〇〇、〇〇〇噸
キューバ消費高	三、七〇〇、〇〇〇噸	三、七〇〇、〇〇〇噸	三、七〇〇、〇〇〇噸
輸出港出高	三、二〇〇、〇〇〇噸	三、二〇〇、〇〇〇噸	三、二〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	一、七〇〇、〇〇〇噸	一、七〇〇、〇〇〇噸	一、七〇〇、〇〇〇噸
製糖工場在荷及鐵道輸送中	一、五〇〇、〇〇〇噸	一、五〇〇、〇〇〇噸	一、五〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	一、四〇〇、〇〇〇噸	一、四〇〇、〇〇〇噸	一、四〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	一、三〇〇、〇〇〇噸	一、三〇〇、〇〇〇噸	一、三〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	一、二〇〇、〇〇〇噸	一、二〇〇、〇〇〇噸	一、二〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	一、一〇〇、〇〇〇噸	一、一〇〇、〇〇〇噸	一、一〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	一、〇〇〇、〇〇〇噸	一、〇〇〇、〇〇〇噸	一、〇〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	九〇〇、〇〇〇噸	九〇〇、〇〇〇噸	九〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	八〇〇、〇〇〇噸	八〇〇、〇〇〇噸	八〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	七〇〇、〇〇〇噸	七〇〇、〇〇〇噸	七〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	六〇〇、〇〇〇噸	六〇〇、〇〇〇噸	六〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	五〇〇、〇〇〇噸	五〇〇、〇〇〇噸	五〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	四〇〇、〇〇〇噸	四〇〇、〇〇〇噸	四〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	三〇〇、〇〇〇噸	三〇〇、〇〇〇噸	三〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	二〇〇、〇〇〇噸	二〇〇、〇〇〇噸	二〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	一〇〇、〇〇〇噸	一〇〇、〇〇〇噸	一〇〇、〇〇〇噸
輸出港在荷高	〇、〇〇〇噸	〇、〇〇〇噸	〇、〇〇〇噸

英國砂糖市況

今週の市場は好材料薄に頗る開散を呈した。
△粗糖 商内らしい商内は殆どなかつた。

△精製糖 ロンドンの精製糖會社は其の賣り値を百十二封度に付三ペンス方引下げた。其の結果商内は幾分見直した。

△定期市場 白糖は五月限並に八月限の手仕舞賣り相次ぎ相場は低落した。粗糖は週初め低落したが此の安値は買氣を刺戟し、商内は活潑となつた。而して今週の取引出來高は新粗糖の商内としては恐らく最高記録を示すものであらう

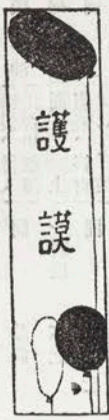
○シヤワ製糖作業中工場數
四月廿七日(土)三工場 四月廿四日 六工場

○上海明華製糖休業
操作再開僅か二十日間
上海 四月廿五日(木)

四月五日より操業を再開した明華製糖は本日から一時作業を休止した。理由はボイラーに故障を生じたためと依然たる日貨排斥のため製品山積し、近中に捌ける見込みがないので一、二週間休業して形勢を見んとするにある。なほ日本糖の商内は引續き殆ど中絶の姿である。

英國護謨市況

今週は氣配見直した。これは主としてマレーの三月末のゴム在荷



が減少したためである。しかしながら需要は依然として回復の跡を示さず、これにニューヨーク安も手傳つて相場は反落した。ニューヨーク安の原因と観られるのは所謂ゴム・プールの將來が何うなるか不安視されることである。一部にはその解散が取沙汰されるが、眞疑は未だ不明である。市場は右以外には目新しき材料なく目先きの氣配も依然落付に乏しい。

【備考】ゴム・プールに對しては最近その行動を政府に於て監視すべしとの議が出てゐる。

○道路舗装に
ゴム煉瓦應用
イギリスで近く實現
ロンドン 四月廿六日(金)

本日ゴム栽培業者協會(Rubber Growers Association)の年次總會が開かれた。この席上會長ウヰリヤム・ダンカン氏は左の如く述べた。

『イギリスのゴム制限撤廢が果してオランダ領東インドの増産を防ぎ、若くは減産せしめるに至るか何うかは疑問である。ゴムの新用途として有望視されてゐた道路のゴム舗装は着々實現に近づきつつありニューカッスル及びグラスゴーに於ては近くこの道路が敷設されるはずである而してゴム煉瓦(Rubber paving blocks)ゴム道路を作る場合使用するもの(製造に當つてはゴム製造業者は何等かの形式に於て互に提携し共同動作をこる必要がある。』

又ゴム業研究所(Institution of Rubber)の在荷は含んでゐない。

The Rubber Industry)の年次晚餐會に於てダンロップ・ゴム會社事務取締役サー・ジョージ・ペハレル氏はゴム製造並に生産に關する研究の必要を力説し次の如く述べた。

『ゴム樹から最良のゴムを得やうと思へばゴム園に於ける栽培上改良すべき點が多し。』

○英國ゴム統計
ロンドン 四月廿二日(月)

Table with columns for Rubber Statistics (前週, 本年, 去年同期, 年同) and rows for various rubber types and prices.

△賣出高 五三噸
△賣上高 四三噸
△競賣相場(最高値、一封度に付) 三仙

新嘉坡護謨成績
シンガポール 四月廿四日(木)

Table with columns for Singapore Rubber Performance (前週, 本年, 去年同期) and rows for various rubber types and prices.

○マレー三月末ゴム在荷高
シンガポール 四月廿四日(水)

○アメリカ・ゴム協會
ゴム研究會ご合同
ニューヨーク 四月廿三日(火)

アメリカ・ゴム協會(Rubber Association of America)のゴム研究會は近く全ゴム製造業者協同組合組織のため合同する模様である而してこれに關して五月十日に兩團體所屬會員の臨時總會が開かれるはずである。

【備考】アメリカ・ゴム協會はゴム關係者一般の組合で、會員約二百二十名、ゴム研究會(昨年五月創立)は製造業者の研究機關で會員は極めて少數である。

英國海運市況
ロンドン 四月廿三日(火)

最近のロンドン海運市況は稍や開散となつた。
ロンドン 四月廿六日(金)

市況は區々ながら需要は可なり見直してゐる。
△ロンドン成約運賃
四月廿三日(火)

Table with columns for London Freight Rates (噸, 噸) and rows for various shipping routes and dates.

大豆 七〇〇 六月積 三三志
ダイバーンサバング 二二志
石炭 七〇〇 同 二二志

○ボルチック船船契約
ロンドン 四月廿三日(火)

ロンドンのボルチック船船契約所左の備船契約が出来た。

- List of shipping contracts including routes like 一、トントン、二、就航路、三、就航期、四、返却期、五、返却地、六、備船料、七、備船料。

○アメリカ船船院
タンク船全部拂下
ワシントン 四月廿五日(木)

アメリカ船船院はその所有タンク船五隻をアンティータム汽船會社(Antietam Steamship Corporation)に拂下げることをなつた。右汽船會社はこれに對し二百六十五萬ドルを支拂ふことになつてゐるなほこの結果船船院所有タンク船

は全部拂下げられたことになる。
支那炭坑爭議
天津 四月廿二日(月)

開漢炭坑使用工人は過般來賃銀値上げ、待遇改善問題で工務當局と折衝中であつたが、交渉遂に不調に終つたので愈昨廿一日より總罷業を開始した。

○支那國營航空會社
カーチス社と正式契約
上海 四月廿一日(日)

國民政府が國營航空會社を設立し國內通商航路並に郵便飛行を開始するにつぎアメリカのカーチス・ロバートソン會社と交渉中のごころ昨日最後の決定を見、鐵道部長孫科氏と同會社代表との間に調印が行はれた。

右契約によれば向ふ六ヶ月間先づ廣東一漢口、漢口一上海、南京一北平間の郵便飛行を開始し、追つて旅客貨物の輸送も開始する筈である。契約期限は十一年でアメリカの飛行機と操縦士を使用することを條件としてゐる。

▲六月より營業開始
南京 四月廿五日(木)

○本誌定價一部金一圓(半ケ年)廿六週分郵稅共金貳拾圓
發行所 大阪市東區北濱五丁目十二番地
新聞聯合社大阪支社
電話本局二二〇〇番三三四〇番
振替貯金口座大阪六八〇〇〇番
編輯發行兼印刷人 東川嘉一